

読み聞かせボランティアが選んだ

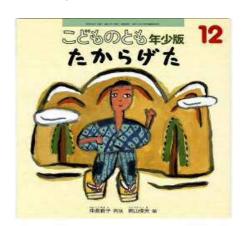
一度は読みたい絵本



少しづつ、日常生活が戻ってきたように感じられる今日この頃。このまま落ち着いて欲しいと思わずにいられません。長くお休みしていた「おはなし会」も再開を 予定しています。皆さんと楽しい時間が持てる事を願っています。

○【たからげた】 仲倉眉子/再話 梶山俊夫/絵 福音館書店

病気の母親の薬を買うお金がなくて息子が困っていると、一人のおじいさんが一本歯の下駄をくれました。その下駄は転ぶたびに小判が出てきて母親の薬も買えました。ところがその下駄を持っていった欲張りなおじいさんは大変なことに・・・。 《読み聞かせボランティアあいあい》



○【へんしんトンネル】 あきやまただし/作絵 金の星社

へんしんトンネルというふしぎなトンネルをくぐると変身して出てきちゃうのです。かっぱがくぐると「かっぱかっぱかっぱかっぱっかぱっかぱっか」あら不思議、馬になってでてきちゃった。《読み聞かせボランティアおおきな木》



はらぺこキツネが村のおかみさんをだましてご馳走にありつきます。うまくだましたつもりですが、賢く陽気なおかみさんたちにはお見通し。「ホイティホイティホイティティ♪」思わず口ずさみたくなる楽しいスリランカのお話です。

《読み聞かせボランティアだるまさんの会》

